

第347回 三田市議会定例会における予算

□報告第3号 平成30年度 一般会計補正予算(第2号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
36,926,099千円	25,200千円	36,951,299千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳 [千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
(i)災害関連事業	25,200	6,766	2,600	385	15,449
合 計	25,200	6,766	2,600	385	15,449

(3) 歳出補正の内容

(i) 災害関連事業(平成30年7月豪雨災害による災害復旧費)

① 農林施設災害復旧事業費 17,200千円

[県 1,430 その他385 一般財源 15,385]

(田、ため池、水路など25か所の設計委託等)

国庫補助申請に際して設計等が必要であるため早急に対応する必要がある。

② 土木施設災害復旧事業費 8,000千円

[国 5,336 市債2,600 一般財源 64]

(市道香下花折山田線、市道香下山田線災害復旧工事)

近隣住民の生活への影響が大きいため早急に対応する必要がある。

計 25,200千円

(4) 歳入補正の内容

(i) 一般財源の補正

① 前年度繰越金 15,449千円

29年度実質収支額 408,981千円のうち15,449千円

2 地方債補正

起債の内容	補正前	補正額	補正後の額
災害復旧事業債	0千円	2,600千円	2,600千円
合 計	2,560,600千円	2,600千円	2,563,200千円

□議案第68号 平成30年度 一般会計補正予算(第3号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
36,951,299千円	509,532千円	37,460,831千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳 [千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
(i)施策事業	83,284	11,290	37,500	27,500	6,994
(ii)過年度収入精算返納金	69,524	0	0	0	69,524
(iii)災害関連事業	356,724	148,284	94,600	10,600	103,240
(iv)歳入のみ補正		39,571	△ 15,492	△ 2,500	△ 21,579
合 計	509,532	199,145	116,608	35,600	158,179

(3) 歳出補正の内容

(i) 施策事業

① 基金積立金	15,000千円
	[寄附金 15,000]
法人からの寄附について、3つの基金(市民活動基金、ありがとう！三田っ子応援基金、地域福祉基金)に積み立てる。	
② 市民センター施設修繕費	3,900千円
	[一般財源 3,900]
フラワータウン市民センター受水槽の老朽化による水漏れに対応するため、受水槽を交換する。	
③ 戸籍住民基本台帳事務費	10,500千円
	[国 9,790 一般財源 710]
国の女性活躍推進施策として、マイナンバーカード等に旧姓併記を可能とする法令改正への対応を図るため、住民基本台帳システム等を改修する。	
④ 監査委員報酬	284千円
	[一般財源 284]
「三田市監査委員条例の一部を改正する条例」の施行に伴い、議員から監査委員を選任しないこととなったため、識見監査委員が2名となることから当該報酬を予算措置する。	
⑤ 農業振興事業費	1,600千円
	[一般財源 1,600]
農業振興と生活環境との調和を図るため、野外焼却を低減する取り組みの一つとして、自走式草刈機の導入による効果検証と、技術普及に係る課題解決のための実証事業を行う。	
⑥ 民間既存建築物耐震化事業費	2,000千円
	[国 1,000 県 500 一般財源 500]
＜審査指導課＞ 兵庫県の危険ブロック塀等撤去支援制度に協調し、道路に面し危険と判断された住宅のブロック塀を撤去するための費用の2/3を支援する。(個人住宅 200千円×10件)	
⑦ 小学校施設維持補修費	50,000千円
	[市債 37,500 基金 12,500]
近年の猛暑から児童の生命を守り、教育環境の改善を図るため、全小学校の普通教室に空調設備を設置するための設計業務	
	計 83,284千円

(ii) 国庫、県支出金返納金

・・・過年度収入精算による返納金

① 臨時福祉給付金、生活扶助費等国県負担金等	49,989千円
② 障害者自立支援給付費等国県負担金等	13,966千円
③ 福祉医療費助成事業費等県補助金	1,218千円
④ 児童手当給付費等国県負担金	3,612千円
⑤ 未熟児養育医療費国県負担金	739千円
	計 69,524千円
	[一般財源 69,524]

(iii) 災害関連事業(平成30年7月豪雨災害による災害復旧費)

① 農林施設災害復旧事業費	55,000千円
	[県 27,800 その他 10,600 一般財源 16,600]
農地・農業用施設の災害復旧費(田、ため池、水路など 55件)	

② 土木施設災害復旧事業費

301,724千円

[国102,984 県17,500 市債94,600 一般財源86,640]

- ・土木施設の災害復旧費(市道西山古城線他 95件) 259,300千円
- ・民家に接する裏山の急傾斜地指定箇所の一部崩落に対する崩落防止工事(上内神、緑風台) 25,000千円
- ・災害復旧費(平谷川緑地法面、富士が丘緑地、武庫が丘緑地、学園緑地、下青野公園) 17,424千円

計 356,724千円

(4) 歳入補正の内容

(i) 歳入のみの補正

(現計予算額) (補正後予算額)

◆国庫、県支出金…過年度収入精算による追加交付

- ① 福祉医療費助成事業費等県補助金 142,889 ⇒ 150,301 7,412千円
- ② 児童手当給付費国庫負担金 1,195,800 ⇒ 1,197,123 1,323千円

◆災害対応特殊屈折はしご付消防ポンプ自動車購入にかかる地方債等
(国庫補助に伴う地方債等の財源組替え)

- ③ 緊急消防援助隊設備整備費補助金 0 ⇒ 42,936 42,936千円
- ④ 緊急防災減災事業債 220,000 ⇒ 0 △ 220,000千円
- ⑤ 一般補助施設整備等事業債 0 ⇒ 159,300 159,300千円
- ⑥ 自治振興事業貸付金 0 ⇒ 17,700 17,700千円

◆消防庁舎長寿命化改修費にかかる地方債等
(交付税措置がある地方債等への財源組替え)

- ⑦ 緊急防災減災事業債 0 ⇒ 37,300 37,300千円
- ⑧ 一般単独事業債(一般・消防) 22,400 ⇒ 0 △ 22,400千円
- ⑨ 消防施設整備事業債 12,400 ⇒ 0 △ 12,400千円
- ⑩ 公共施設等整備基金とりくずし 2,500 ⇒ 0 △ 2,500千円

◆市営住宅改修工事費にかかる地方債等
(起債上限額の変更に伴う財源組替え)

- ⑪ 公営住宅建設事業債 33,300 ⇒ 45,400 12,100千円
- ⑫ 社会資本整備総合交付金 28,681 ⇒ 16,581 △ 12,100千円
(公営住宅等ストック総合改善事業交付金)

◆臨時財政対策債確定による増額補正

- ⑬ 臨時財政対策債 1,504,000 ⇒ 1,516,908 12,908千円

計 21,579千円

(ii) 一般財源の補正

- ① 前年度繰越金 158,179千円
29年度実質収支額 408,981千円のうち158,179千円(補正後の実質収支の残額 235,353千円)

2 地方債補正(変更)

起債の内容	補正前	補正額	補正後の額
防災対策事業債	224,000千円	△ 182,700千円	41,300千円
住宅整備事業債	33,300千円	12,100千円	45,400千円
消防施設整備事業債	34,800千円	142,200千円	177,000千円
小学校施設整備事業債	0千円	37,500千円	37,500千円
災害復旧事業債	2,600千円	94,600千円	97,200千円
臨時財政対策債	1,504,000千円	12,908千円	1,516,908千円
合計	2,563,200千円	116,608千円	2,679,808千円

□議案 第69号 平成30年度 国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

(補正前の額)	(補正額)	(補正後の額)
9,744,700千円	+ 122,370千円	= 9,867,070千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
過年度収入精算返納金	122,370				122,370
合 計	122,370	0	0	0	122,370

(3) 歳出補正の内容

過年度収入の精算返納金 122,370千円

29年度収入精算による超過額の返納金

財源：前年度繰越金(29年度実質収支額)

29年度実質収支額 216,732千円のうち、122,370千円

□議案 第70号 平成30年度 介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

(補正前の額)	(補正額)	(補正後の額)
7,115,100千円	+ 166,552千円	= 7,281,652千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
介護給付費準備基金積立金	81,871				81,871
過年度収入精算返納金	84,681				84,681
合 計	166,552	0	0	0	166,552

(3) 歳出補正の内容

① 介護給付費準備基金積立金 81,871千円

平成29年度実質収支額のうち、国県支出金返納金に係る分を除いて基金に積み立てる。

② 過年度収入精算返納金 84,681千円

平成29年度収入精算による超過額の返納金

計 166,552千円

財源：前年度繰越金(29年度実質収支額)